



読書に親しむ

…6月9日～13日の読書週間より…

読書と学力には相関関係がある、とする研究が多数あります。「読書量が多い子どもほど語彙力や文章理解力が高い傾向がある」という報告や、「読書習慣のある子どもは国語だけでなく数学の成績も向上する」というデータなどです。しかし、「学力が高い子どもが読書をしているだけで、読書が学力を向上させているわけではない」という指摘もあります。実は、因果関係は、科学的にははっきりと証明されていないようです。

それでも、経験則として、読書が知識の幅を広げ、思考力や想像力を鍛えることは間違いないと考えています。また、どんなに世の中が変化しようとも、文字から情報を得ることを厭わないようにしておくことは、生きる上で必要不可欠な資質であると感じています。

…などと、AIソフトに頼りながら書いてきましたが、吉井様の読み聞かせに聴き入る子どもたちの姿を見て、反省をしました。大切なのは、純粋に、物語の世界に浸ることや文字から知識を得る喜びを子どもたちにいかに感じさせるかだな、と。吉井様の語り口、子どもたちの実態や季節、学校行事を考慮した選書によるところが大きいのですが、非常に心地よい雰囲気でも物語の世界に浸っています。そして穏やかに、物語について仲間と語り合っています。読み聞かせが終わると、「その本、図書室にある？」と、手に取って読みたい気持ちを表す子もいます。



「学力が付くから」などという邪な思いをもって読書を勧めているのが、読書離れを生むのかも。勉強させようとしている、みたいな。大人が楽しそうにしていることを子どもが真似るように、環境設定の一つとして、大人が読書に親しむ姿を見せることが、効果的なのかもしれません。

読書週間は終わりましたが、低学年への吉井様の読み聞かせは続きます。今週は何を読んでもくれるのかなと、子どもたちも職員も楽しみにしています。

クラブ活動が始まりました

今年度も、地域の皆様のお力を借りて、クラブ活動を行います。5月27日に講師様方と打ち合わせを行い、第1回目の活動を6月13日に行いました。随時、活動を紹介していきます。講師の皆様、よろしくお願いいたします。



裏面もあります

あちらこちらと 出かけています



低・中・高学年で、市内のあちらこちらへ出かけています。生活科だったり社会科だったり、関連する教科は様々ですが、柿崎区のスクールバスをお借りして、毎週どこかの学年が楽しそうに出かけて行きます。

どの教科においても実社会とのつながりを感じながら学習することは、知識の獲得において非常に効果的です。机上の理論も大切ですが、それが今生きる社会とどのようにつながっているかを感じることで、学ぶ意欲につながります。また、友達と共に過ごした楽しい時間は、子どもたちの宝物となります。

持ち物やお弁当の準備など、保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、子どもたちのために、どうぞよろしく願いいたします。活動の様子は、次号以降お伝えします。



【中学年】上越クリーンセンター・上越警察署・うみがたりへ



【高学年】下牧・水野集落へ



【低学年】朝日池むら市場・高田城址公園・高田図書館へ

【7月の主な学校行事】

4日(金) 委員会
8日(火) 5年：生活習慣病予防教室
9日(水) 富永カウンセラー来校
11日(金) クラブ
14日(月) 高学年：メディアに関わる講話
17日(木) 全校5限後下校
18日(金) 全校5限後下校
22日(火) 全校5限後下校
23日(水) 1学期終業式
全校3限後下校
～夏休み(8月26日まで)

24日(木) 個別懇談
25日(金) 個別懇談

※学校カウンセラーへの相談をお待ちしています。ご希望の場合は、時間の調整を行いますので、教頭または担任までお知らせください。

